



医師事務作業補助者
塚原彰子主任
(つかはらあやこ)



医師事務作業補助者は、医師のサポートができる、とても意義のある仕事です。医療の現場は、人生の糧になることばかりで、日々、自分が成長していくのを感じます。新しい仲間は、私たちが全力でサポートします。あなたも、医師事務作業補助者になりませんか？



Q | 日々の業務で、 気を付けていることは？



塚原主任

医師からの指示が出るまで待つのではなく、私たちの方から積極的に医師に問い合わせ、率先して指示をもらって業務に入る姿勢を大事にしています。また、26名の医師事務作業補助者全員が、いつどこに配属されても対応できる体制を整えています。

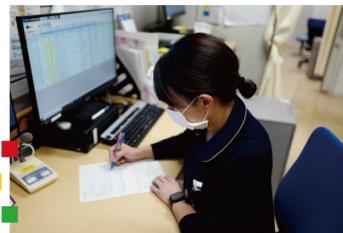
Q | この仕事のやりがいは？



塚原主任

みなさんに感謝され、喜ばれるところです。特に医師から「ありがとう」、「助かってるよ」と声をかけられると、とても嬉しく励みになります。また、私たちがサポートすることで診察が円滑になり、待ち時間が短くなっていく様子を目の当たりになると、やりがいを感じます。

診断書などの書類作成も、行います。



Q | 医師事務作業補助者の 今後の計画は？



塚原主任

医師事務作業補助者のスキルアップに努めたいと考えています。その一環として、院内研修会を開催しています。すでに薬剤師を招いた研修会を行いましたが、今後は、看護師や医師を招いた研修会も考えています。

Q | 読者へのメッセージは？



塚原主任

当院では医師事務作業補助者を募集しています。医師事務作業補助者になるには、32時間のWeb研修と半年間の実務研修が必要となります。業務上でそれらの研修を行っていくので、医療的な知識・経験を問いません。研修後は資格も取れます。医師の働き方改革に伴いタスクシフト・シェアが推進される今、私たちの存在が欠かせないものとなっており、医師からも増員の要望が強く上がっています。

この記事を見て、医師事務作業補助者に興味を持たれた“あなた”的連絡をお待ちしています。